

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績報告書 作成要領

この要領は、東京都地方独立行政法人評価委員会試験研究分科会（以下「試験研究分科会」という。）が定めた「地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの業務実績評価方針及び評価方法について」に基づき、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「法人」という。）が作成し、試験研究分科会に提出する業務実績報告書（以下「業務実績報告書」という。）の記載方法等について定めるものである。

法人は、この作成要領に基づき業務実績報告書を作成するものとする。

1 全体的な留意事項

- ・事業年度の業務実績評価（事業年度評価）及び中期目標期間の業務実績評価（中期目標期間評価）は、業務実績報告書等を基に試験研究分科会が実施することから、法人は自己点検・評価を着実に実施した上で作成すること。
- ・年度計画及び中期計画の達成状況をより具体的に表すため、業務実績はできる限り数値で示し記載すること。
- ・数値で示すことが困難な場合には、達成状況が分かるよう具体的に記載すること。
- ・法人による都民への説明責任の観点から、簡潔・明瞭かつ分かりやすい表現で記載すること。

2 法人の概要

（1）現況

原則として各事業年度の年度末（中期目標期間の業務実績報告書は、中期目標期間最後の年度末）における以下の内容を記載すること。

- ① 設立目的
- ② 事業内容
- ③ 事業所等の所在地
- ④ 沿革
- ⑤ 役員の状況
理事長名、理事名、及び監事名（非常勤を含む。）
- ⑥ 資本金の状況
- ⑦ 職員の状況
- ⑧ 組織

（2）基本理念

（3）当該中期目標期間の取組目標

（4）法人運営

3 全般的な概要

- ・項目別実績を踏まえ、当該事業年度の業務全体の実施状況を総括的に記載すること。
- ・中期計画で定めた数値目標の達成状況など、中期計画の全体的な進行状況についても記載すること。
- ・中期目標期間の業務実績報告書と、最終年度の業務実績報告書の内容は、同一のもので構わない。

4 項目別実績

(1) 事業年度の業務実績報告書

- ・評価項目ごとに、当該事業年度における業務実績を記載するとともに、年度計画の達成状況を以下のS・A・B・C・Dの5段階で自己評価すること。

S…年度計画を大幅に上回って実施している

(評価項目において、年度計画を大幅に上回って実施している、あるいは対外的に高く評価されるような成果をあげている。)

A…年度計画を上回って実施している

(評価項目において、年度計画を上回って実施している、あるいは困難な目標を設定し、それを達成している。)

B…年度計画を概ね順調に実施している

(評価項目において、年度計画に記載された事項をほぼ100%計画通りに実施している。)

C…年度計画を十分に実施できていない

(評価項目において、年度計画を計画どおり実施できていない事項があり、実績、成果も計画を下回っている。)

D…業務の大幅な見直し、改善が必要である

(評価項目において、実施状況が年度計画を大幅に下回っているか、または年度計画を実施していない。)

- ・定量的な実績については、数値等を用いて記載するとともに、年度計画の達成状況や過年度の実績との比較が分かるよう、必要に応じて図表を用いること。
- ・定性的な実績については、具体的な内容が分かるように実績の詳細を記載すること。
- ・以下に掲げる事項について、当該事業年度の実施状況を、特記事項として簡潔に記載すること。

- ① これまでの評価結果を踏まえた改善に向けた取組
- ② 特色ある取組や特筆すべき優れた実績を上げた取組
- ③ 遅滞が生じている取組やその理由
- ④ 過年度の実績との数値による対比

- ・業務実績報告書の様式は、本要領の別紙1として指定する。

(2) 中期目標期間の業務実績報告書

- ・評価項目ごとに、当該中期目標期間における業務実績を記載するとともに、中期目標の達成状況を以下の S・A・B・C・D の 5 段階で自己評価すること。

S…中期目標の達成状況が極めて良好である

(評価項目において、中期計画を大幅に上回って実施している、あるいは対外的に高く評価されているような成果をあげている。)

A…中期目標の達成状況が良好である

(評価項目において、中期計画を上回って実施している、あるいは困難な目標を設定しそれを達成している。)

B…中期目標の達成状況が概ね良好である

(評価項目において、中期計画に記載された事項をほぼ 100%計画通り実施している。)

C…中期目標の達成状況がやや不十分である

(評価項目において、中期計画を計画どおり実施できていない事項があり、実績、成果も計画を下回っている。)

D…中期目標の達成状況が不十分であり、法人の組織、業務等に見直しが必要である

(評価項目において、実施状況が中期計画を大幅に下回っているか、または中期計画を実施していない。)

- ・中期目標に対する 5 年間の実績について、各年度の特色ある取組や特筆すべき優れた実績を上げた取組、改善を要する取組等の特記事項や、中期計画で数値目標を設定した事項の実績等を、総括的かつ簡潔に記載すること。
- ・定量的な実績については、数値等を用いて記載するとともに、中期目標の達成状況や当該中期目標期間の実績の推移が分かるよう、必要に応じて図表を用いること。
- ・定性的な実績については、新規事業の開始や取組の強化・拡充、業務の改善などの経過が年度毎に時系列で分かるよう、必要に応じて図表を用いること。
- ・業務実績報告書の様式は、本要領の別紙 2 として指定する。

中期計画【項目別評価単位】	年度計画【項目別評価単位】	自己評価	平成〇年度 年度計画に係る実績	特記事項
I 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置				
1 中小企業の製品・技術開発、新事業展開を支える技術支援				
1-1 技術的課題の解決のための支援				
(1) 技術相談				
<p>ものづくりの基盤的技術分野の技術支援ニーズのみならず、環境、福祉、安全・安心など都市課題の解決に向け、サービス産業の分野の相談にも積極的に対応するなど都内中小企業が必要とする幅広い技術支援に取り組む。</p>				
<p>第一期中期計画期間に本部において試行してきた総合支援窓口の取組みを本格実施し、料金収納及び成績証明書の発行窓口の統合や複数技術分野にまたがる相談への一括対応などサービス機能の総合化を図り、お客様へのワンストップサービスを充実する。</p>	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>		<div data-bbox="1299 835 2377 1108" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定量的な実績については、数値等を用いて記載するとともに、年度計画の達成状況や過年度の実績との比較が分かるよう、必要に応じて図表を用いること。 ・ 定性的な実績については、具体的な内容が分かるように実績の詳細を記載すること。 </div>	<div data-bbox="2407 835 2825 1528" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下に掲げる事項について、当該事業年度の実施状況を、特記事項として簡潔に記載すること。 ① これまでの評価結果を踏まえた改善に向けた取組 ② 特色ある取組や特筆すべき優れた実績を上げた取組 ③ 遅滞が生じている取組やその理由 ④ 過年度の実績との数値による対比 </div>
<div data-bbox="142 1045 1023 1402" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年度計画の達成状況を項目ごとに以下の S・A・B・C・D の5段階で自己評価する。 S…年度計画を大幅に上回って実施している A…年度計画を上回って実施している B…年度計画を概ね順調に実施している C…年度計画を十分に実施できていない D…業務の大幅な見直し、改善が必要である </div>		A		

第二 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

一 中小企業の製品・技術開発、新事業展開を支える技術支援

(一) 技術的課題の解決のための支援

ア 技術相談

〈中期目標〉

中小企業の技術相談ニーズに対し、相談業務の効率的かつ効果的な実施と……

中期目標の達成状況を項目ごとに、S・A・B・C・Dの5段階で自己評価する。

評価項目番号	1	自己評価
--------	---	------

中期計画	ものづくりの基盤的技術分野の技術支援ニーズのみならず、……
------	-------------------------------

中期計画 期間の実績	<p>・中期目標に対する5年間の実績について、各年度の特徴ある取組や特筆すべき優れた実績を上げた取組、改善を要する取組等の特記事項や、中期計画で数値目標を設定した事項の実績等を、総括的かつ簡潔に記載すること。</p> <p>・定量的な実績については、数値等を用いて記載するとともに、中期目標の達成状況や当該中期目標期間の実績の推移が分かるよう、必要に応じて図表を用いること。</p> <table border="1" data-bbox="438 1384 1289 1624"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th>●年度</th> <th>●+1年度</th> <th>●+2年度</th> <th>●+3年度</th> <th>●+4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A事業 (中期目標数値 …件)</td> <td>目標</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B事業 (中期目標数値 …件)</td> <td>目標</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C事業 (中期目標数値 …件)</td> <td>目標</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> <td>…</td> </tr> </tbody> </table> <p>・定性的な実績については、新規事業の開始や取組の強化・拡充、業務の改善などの経過が年度毎に時系列で分かるよう、必要に応じて図表を用いること。</p> <table border="1" data-bbox="379 1825 1340 1982"> <thead> <tr> <th></th> <th>●年度</th> <th>●+1年度</th> <th>●+2年度</th> <th>●+3年度</th> <th>●+4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A事業の試行</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A事業の本格実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目		●年度	●+1年度	●+2年度	●+3年度	●+4年度	A事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…	実績	…	…	…	…	…	B事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…	実績	…	…	…	…	…	C事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…	実績	…	…	…	…	…		●年度	●+1年度	●+2年度	●+3年度	●+4年度	A事業の試行						A事業の本格実施						B事業						C事業					
項目		●年度	●+1年度	●+2年度	●+3年度	●+4年度																																																																							
A事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…																																																																							
	実績	…	…	…	…	…																																																																							
B事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…																																																																							
	実績	…	…	…	…	…																																																																							
C事業 (中期目標数値 …件)	目標	…	…	…	…	…																																																																							
	実績	…	…	…	…	…																																																																							
	●年度	●+1年度	●+2年度	●+3年度	●+4年度																																																																								
A事業の試行																																																																													
A事業の本格実施																																																																													
B事業																																																																													
C事業																																																																													